

北海道碎石だより

一般社団法人日本碎石協会北海道地方本部

札幌市中央区南1条西10丁目 ☎011-241-4579

おめでとうございます

第50期(令和元年度)
一般社団法人日本碎石協会北海道地方本部 通常総会



北海道経済産業局長表彰

優良採石功労者 辻 庄嗣様 カプト石材工業㈱代表取締役



令和元年春の叙勲において、西村会長が産業振興功労に対する旭日小綬賞を受けられました。

西村会長に春の叙勲



(一社)日本碎石北海道地方本部長表彰

《長期勤続従業員表彰》 五十嵐 則之様 (釧根支部) 北泉開発㈱
佐々木 政司様 (釧根支部) 北泉開発㈱



この間、活動を支えていただいた協会会員、そして「支援」指導いただいた関係機関、関連団体の皆様へ心より感謝申し上げます。

岡本本部長は開催にあたり、「今次通常総会は第50期目の節目を迎えました。昭和45年の日本碎石協会の社団法人化に伴い、前身である北海道支部を北海道地方本部へ改組してから、50期を数えることとなったものです。

午後4時、北海道経済産業局の資源エネルギー環境部の八木部長、北海道経済部環境エネルギー室の鳴海室長をはじめとする監督官庁から、また、北海道砂利工業組合、小澤理事長をはじめとする関連団体から多くのご来賓と、日本碎石協会本部の西村会長、伊藤専務理事もご出席いただき、協会員・賛助会員含め総勢百十名のもと盛会に開催しました。

一般社団法人
日本碎石協会北海道地方本部

令和元年度通常総会特集号 五月二十二日(水)開催

この半世紀、資源の確保や販売価格の適正化、あるいは改正採石法への対応や構造改善事業など、時代に即した取り組みを重ねながら業界の発展に努めてきたところです。

特に今年10月には、日本碎石協会主催の碎石フォーラムを札幌で開催していただくこととなっております。全国の仲間の皆さんと意見交換、交流を深める有意義な機会となりますので、道内からも多くの参加をいただきたいと思っております。」と挨拶されました。

北海道の活力を伸ばすため道内産業の発展をしっかりと支える社会基盤整備づくりが欠かせません。また豊かな大地で安心した暮らしと営みが続けられるよう、自然災害に強い地域社会づくりも必要です。

砕石はそうした豊かで力強い地域社会の基盤整備に不可欠な資材であり、砕石の安定した供給をしっかりと担うことが砕石業の使命であります。

この使命を達成するため、生産性の維持向上や経営の安定化に向けて、やりがいをもって安心して働ける職場づくり、労働安全確保はもとより、生産技術の効率化、人材の育成確保、適正単価の維持など様々な課題があります。本年度も、様々な課題に対し、日本碎石協会本部及び関連団体との連携を深めながら、会員一丸となつて取組んで行きたいと考えます。

議長には平沼副本部長が選出され、提案されたすべての議案が原案どおり承認されました。

※鈴木直道知事からのメッセージ

『令和の時代の始まりとともに、本日、日本砕石協会北海道地方本部が第50期の節目となる通常総会を盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。役員並びに会員の皆様におかれましては、半世紀という長きにわたり、様々な環境変化を乗り越えながら、社会資本整備に不可欠な骨材資源の安定供給はもとより、砕石技術の向上や労働災害の防止に尽力されておりますことに深く敬意を表します。』

また、このたび北海道経済産業局長表彰および北海道地方本部長表彰を受けられた皆様におかれましては、法令の遵守はもとより安全教育の徹底や環境保全、生産技術の向上など長年にわたるご貢献に対し心から敬意を表し、お祝い申し上げます。

さて、本道におきましては胆振東部地震災害からの復旧復興や、北海道新幹線の札幌延伸に向けた工事の進捗など骨材需要の高まりが見込まれています。

こうした中、皆様が強い結束と協力のものと、生産技術の向上や環境に調和した砕石事業の推進に積極的に取り組まれ、本道経済の発展や道民の皆様の暮らしを支えていただいていることは、大変心強いものです。

道といたしましても、食や観光をはじめ本道の優位性や特異性を活かした活力ある産業づくりや、一日も早い胆振東部地震災害からの復旧復興と、強靱な北海道作りなどに一層取り組んでまいりますので、今後とも皆さまのお力添えをお願い申し上げます。

結びに、日本砕石協会北海道地方本部のご発展並びにご臨席の皆様をますますのご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます。』

【代読】 北海道経済部 鳴海室長

※北海道経済産業局八木部長祝辞

社会資本整備に推進に重要な資材供給のため大きく貢献していただいている協会及び会員の皆様に敬意を表します。昨年9月の地震と停電により北海道経済は落ち込んだが、ここ最近順調に持ち直してきています。この動きを継続しさらに強化していくため、中小企業を中心とした各種支援策を継続していきます。災害に備えるためBCP(事業継続計画)の策定のお手伝いをしていくほか、自家発電施設への支援など災害に対して強い基盤づくりを目指します。引き続き、採石災害防止にご尽力願うとともに、インフラ整備を担う皆様のご発展を期待していきます。【要旨】

※日本砕石協会西村会長祝辞

令和元年を迎えました。昭和は戦後復興の中で砕石も非常に重要な役割を負い、環境問題や労働災害問題が発生し課題解決に取り組まれました。平成は、バブル崩壊、政府の変動など一気に生産低下したが、その間に大きな自然災害も相次ぎました。昨年9月に北海道に視察にきていたとき、私も札幌で大きな地震に遭い、大変な思いをしました。災害の復旧復興には莫大な時間と経費が掛かります。

(二社) 日本砕石協会

北海道地方本部

【任期満了役員改選】新役員

本部長	岡本繁美	札幌
副本部長	宮本義久	小樽
〃	平沼昌平	函館
〃	天方 實	釧根
会計理事	青木 伸	札幌
〃	河合道明	小樽
理事	藤野徹弥	札幌
〃	五十嵐正幸	旭川
〃	田中敏夫	旭川
〃	佐藤和浩	函館
〃	湯浅勝美	網走
〃	美田和夫	稚内
〃	渡辺慶次郎	釧根
専務理事	安室正彦	

今後このようなことのないよう、自然災害に抵抗できるようにしていかなければならないと感じています。業界としては少子高齢化、生産人口減少の流れの中、地域に根差した経営を継続していく努力が求められます。地域における企業の信用、また家庭の中の企業の地位を確立するため、労働災害は絶対起してはなりません。日本砕石協会では第13次の労働災害削減目標を掲げています。様々な課題について情報交換をしながら、各企業の発展をお願いします。【要旨】

北海道国有林採石協会

午後2時、北海道森林管理局の河野森林整備部長、資源活用第一課森本課長を迎え、開会しました。社長は開会にあたり、「森林管理局よりご臨席いただき、また、森林管理局・署の皆様には、日頃ご指導ご支援を頂き、厚く感謝申し上げます。』

昨年は、「北海道」命名から150年目となり、北海道発展の新たな一歩を踏み出した年でした。一方、9月には大きな地震災害を経験し、防災の備えの大切さ実感した年でもありました。

元号が令和に改まり、社会の安定と発展に向けた誓いを新たにすることがです。採石業を担う者としては、北海道の活力を伸ばす社会基盤整備と、自然災害に強い地域社会づくり、自然災害に強い地域社会づくり、に欠かせない基礎資材をしっかりと供給していかなければならないと考えます。

会員の皆様は、需要先の開拓、原石山の確保、防災・保全対策、労働安全対策などに取組まれています。国有林の中で事業を営むものとして、他の模範となるよう、自然環境に配慮した採掘や採石跡地の整備・緑化などに努め、地域社会から認められる事業実施に取り組んで行かなければなりません。

協会といたしましては、全国国有林採石協会、また日本砕石協会北海道地方本部との連携を図りながら、引

引き続き会員の皆様のご努力を支援して参りたいと考えております。」と挨拶され、議長には藤野副会長が選出され、提案されたすべての議案が原案どおり承認されました。

※河野森林整備部長祝辞

令和を迎え、今年は森林林業の成長産業化に向けて新しい施策が始まる節目の年となっております。協会の皆様にはご支援をいただき感謝します。採石産業は社会基本整備の基本であり、骨材供給の重要性を認識している良きパートナーとして頑張っていたきたい。引き続き、自然環境の保全整備と法令順守をお願いします。

【要旨】

北海道国有林採石協会

【任期満了役員改選】新役員

会長	辻 庄嗣
副会長	岡本 繁美
理事	中村 辰夫
理事	藤野 徹弥
理事	山本 浩平
理事	美田 和夫
理事	菅澤 和人
理事	坂上 忠義
理事	藤田 文明
技術担当理事	源田 茂男(員外)
専務理事	安室 正彦(員外)
監事	小岸 芳行
監事	岩田 満輝

新新新

北海道砕石協同組合連合会

午後3時、北海道中小企業団体中央会から福迫専務理事を来賓に迎え、開催しました。

岡本会長は開会にあたり道内砕石需要は千万トンを回復して、全道的にみれば上向きに反転していますが、地域的に見れば未だ厳しい状況も続いているとあります。

また、コンクリート向け出荷比率がこの20年間で26%から43%へ増えるなど、需要構造の変化や品質の確保への対応が求められているとあります。

出荷単価については、ここ数年各地域での取り組みにより段階的に単価アップをできているところですが、資材、エネルギー面でのコスト増加、人材確保コスト、輸送コストの動向を鑑みれば、まだまだ適正単価までには追いつけていません。

砕石の安定した供給は、北海道の社会基盤整備になくてはならないものであり、我々がしっかりと担っていかなければなりません。乗り越えていかなければならない課題は様々あるところですが、元号が平成から令和に変わり、新たな発展への誓いを心に抱くところであり、これまでの諸先輩方の思いと成果を引き継ぎつつ、連合会と



して、組合事業の発展を支える活動を今後とも進捗させていきたいと考えています。」と挨拶され、議長には河合副会長が選出され、提案されたすべての議案が原案どおり承認されました。

中央会福迫専務理事祝辞

北海道砕石協同組合連合会及び傘下の皆様は、北海道のインフラ、災害復旧復興に重要な役割を担われておられます。国内経済は最長の景気といわれてきたが、最近陰りが見え先行き不安でもある。北海道では昨年9月の地震と停電により景気が落ちこんだが、諸対策により現在持ち直してきている。しかし、中央会が行っている景況調査を見るとまだまだという感じである。今後、対策を急がなければならぬ課題は、①働き方改革、②消費税引き上げ、③企業のGDPである。中央会としても、物づくり補助金をはじめ、中小の企業を対象とした様々な事業を通じ、支援を行っていく考えであります。【要旨】

北海道砕石協同組合連合会

【任期満了役員改選】新役員

会長	岡本繁美
副会長	河合道明
理事	藤野徹弥
理事	五十嵐正幸
理事	美田和夫
理事	平沼昌平
理事	湯浅勝美
理事	青木 伸
理事	天方智順
専務理事	安室正彦
監事	室野邦宏
監事	岸本教範

新

北海道砕石未来研究会

本年一月に設立された「北海道砕石未来研究会」の



初代会長 五十嵐幸次氏

北海道砕石未来研究会 通常総会

第一回目の通常総会が開催されました。会員11名全員出席のもとに、来賓として同会顧問である岡本道本部長・連合会会長、辻北海道国有林採石協会会長を迎え、活動予定を決定しました。

(一社) 日本砕石協会
令和元年度定期総会終了

6月6日(木) 東京都新宿区京王プラザホテルで会員多数のもと開催されました。

すべての議案が原案通り承認され、また、任期満了による役員改選では、13名の理事と2名の監事が選出されました。北海道地方本部からは、岡本繁美本部長、宮本義久副本部長、平沼昌平副本部長の3名が理事に再選され、その後の理事会において役員の内選が行われ、会長に西村耕一氏、副会長に岡本繁美氏、才田善之氏、三浦孝次郎氏留任、新たに久保晋典氏(関西地方本部長)が加わり、専務理事に伊藤正義が就任しました。

また、議事に引き続き、産業医科大学講師の尾木繁之氏により、採石業者における安全衛生活動の進めについて、特別講演が行われました。総会には北海道地方本部から5名出席しました。

全国国有林採石協会
令和元年度通常総会終了

6月7日(金) 東京都千代田区ホテルメトロポリタンエドモンドで開催されました。

北海道国有林採石協会からは辻会長、藤野副会長、安室専務理事の三名が出席しました。

通常総会に先立ち、塚田会長、辻副会長、中田副会長により、

農林水産省庁舎において林野庁に対する要望活動を行いました。また北海道選出の吉川農林水産大臣へ表敬訪問を行いました。



採石業務管理者試験前準備講習会募集中

日程 令和元年8月19日(月)~20日(火)

会場 北海道青少年会館 コンパス

札幌市南区真駒内柏丘7丁目8-1

受講料 会員 9,000円 会員外 12,000円

※講習テキスト、書籍、問題集等斡旋中

詳細は各支部又は道本部 ☎011-241-4579 (鈴木)

URL: <http://saiseki-hokkaihon.c.oco.jp/> 公開中

※宿泊者会員助成あり 申込締切 7月12日(金)

(試験実施日)

令和元年10月11日(金) 各総合振興局

2019 一般粉じん関係公害防止管理者
資格認定講習(札幌)募集中

日時: 令和元年10月3日(木)~4日(金)

会場: (株)北海道建設会館 札幌市中央区

問合せ先 (一社)日本砕石協会 担当深松

☎03-5435-8830 FAX03-5435-8851

URL: <http://www.saiseki.or.jp/> 公開中

「編集後記」

今回の砕石だよりは「総会特集号」をお届けいたします。

今年10月16~17日には、札幌で20年ぶりに開催されます「砕石フォーラム2019(第46回全国砕石技術大会(札幌))」がありますので、多くの会員の皆様のご参加をお願いいたします。

また、発行にあたり、各支部・組合からの情報提供を心よりお待ちしております。

編集事務局一同

令和元年度
安全スローガン

リスクアセスメントで、
安全な職場を目指そう!
安全教育の実施と充実で
災害を防止しよう!

(一社)日本砕石協会

変わる時代が変わらぬ基本
初心忘れず無災害

北海道 関本開発(株) 園田賢三



◇令和元年度安全標語

一般の部 第一位

「入選」おめでとうございます

予 告

砕石フォーラム2019(第46回全国砕石技術大会(札幌))

令和元年10月16日~17日 会場:かでの2・7